

# ひだまり



## 【6月の行事予定】

行事	日時	場所	対象	内容
えほんのとびら	6日(水) 10:00～	出石 子育てセンター	乳幼児	絵本の読み聞かせ 親子遊び・本の貸出
おはなしを楽しむ会	14日(木) 10:30～	第2会議室	一般	絵本を読む
出石としょかん・くらぶ	24日(日) 14:00～	おはなしのへや	児童	絵本の読み聞かせ 工作など

## リサイクルブック・フェア in いざし

今年は7月に開催します！



例年、秋に開催しているリサイクルブック・フェアを、今年は下記の日程で開催します。皆さんに楽しんでいただけるよういろいろなジャンルの本を用意しています。ぜひ、お越しください。

日時：7月8日(日) 午前10時～午後3時

場所：出石庁舎1階 市民ホール

対象：図書館利用者カードをお持ちの方(当日カードの提示をお願いします)

内容：・図書館で利用しなくなった本や保存期間を過ぎた雑誌を自由に持ち帰りができます(なお、雑誌・児童書は、一人5冊までです)。

・何が当たるかはお楽しみのくじ引き

・昔懐かしのレコードを会場にかけています。

※持ち帰りの袋をご持参ください。



★今月の展示架★



## 『いろいろな昆虫大集合』

6月4日は、「虫の日」です。漫画家・手塚治虫らのよびかけで、1988年に設立された日本昆虫クラブが記念日として提唱しています。6(む)4(し)の語呂合わせで、昆虫が住める街づくりを願ってのものだとか。そこで今月は虫の日にちなみ、写真集や図鑑、読み物など昆虫に関する本を展示しています。

これから夏に向けてさらに虫たちが活動的になっていきます。昆虫採集の予習として図書館で昆虫の本を借りてくださいね。

『虫目であるけば』 鈴木 海花 // 文 ブルース・インターアクションズ

『ニッポンのヘンな虫たち』 日本昆虫協会 // 監 学研

『奥本昆虫記』 奥本 大三郎 // 著 教育評論社

『虫とツーショット』 森上 信夫 // 写真・文 文一総合出版

『ときめくチョウ図鑑』 今森 光彦 // 写真・文 山と溪谷社

『小さな小さな虫図鑑』 鈴木 知之 // 写真・文 偕成社



本に関する出来事や話題をお届けする

## 今月のトピックス

5月11日に、第18回本格ミステリ大賞の受賞作品が決まりました。

本格ミステリ大賞は、本格ミステリ作家クラブが主催する推理小説の賞で、本格ミステリというジャンルの発展のため、年間の最優秀作品を表彰しているものです。第18回は、小説部門を今村昌弘さんの『屍人荘の殺人』が、評論・研究部門を飯城勇三さんの『本格ミステリ戯作三昧』が受賞しました。

これから、雨降り以外に出たくない日が増えると思います。そんな日は家でゆっくり推理小説を読むのもいいですね。

—これまでの受賞作—

『容疑者Xの献身』 東野 圭吾 // 著 (第6回小説部門受賞作)

『水魍の如き沈むもの』 三津田 信三 // 著 (第10回小説部門受賞作)

『隻眼の少女』 麻耶 雄嵩 // 著 (第11回小説部門受賞作)

『さよなら神様』 麻耶 雄嵩 // 著 (第15回小説部門受賞作)

読んでみんちえー



《一般書》



『Lily -日々のカケラ-』 石田 ゆり子 // 著 文藝春秋 778.2/イン  
一般 21 番書架

女優・石田ゆり子のエッセイ。“奇跡のアラフィフ”などと称される彼女だが、漂う凜とした美しさは、決して奇跡などではなく、自身が愛おしいと感じるモノたちに囲まれて暮らす、日々の中からにじみ出ているものだった。自身が撮った写真などから伝わるペット(犬1匹・猫2匹)に対する愛情や、家具や食器などのインテリアに対するこだわりなど、彼女が大切にしている一つ一つから、自身も力をもっているかのようだ。また、文面からは彼女の芯の強さみたいなものが感じられる。それもまた、多くの人が彼女に引き付けられる要因なのかもしれない。

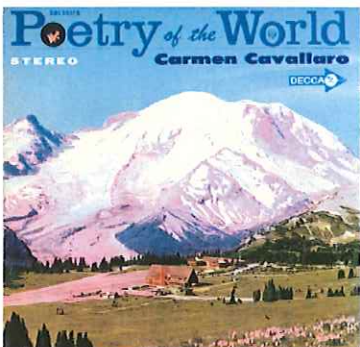
《児童書》



『びんの悪魔』 R・L スティーブソン // 作 よしだ みどり // 訳  
磯 良一 / 画 福音館書店 GY // ステ 児童 13 番書架

ハワイ島に住む船乗りのケアウエは、貧しいが、勇気と行動力のある男だった。サンフランシスコに寄ったとき、まるでおとぎ話に出てくるような、美しい家に住む老人と知り合う。そして老人から、望めばなんでも手に入れることができるという、不思議なビンを買う。ただし、持ち主が、ビンを売る前に死ぬと、永遠に地獄の炎に焼かれてしまうというものだった。ケアウエは望みどおり、豪邸と美しい妻を手に入れるが…。物語は二転三転して、意外な結末を迎える。本当の幸福とは、本物の愛とはを考えさせながら、一気に読ませる物語です。

聴いてみんちえー



今月のレコードは、アメリカのピアニスト、カーメン・キャバレロの「世界の詩情—Poetry of the World—」です。このアルバムは、日本に来た思い出として制作された「日本の詩情—Poetry in Japan—」が思いがけずヒットしたことで、気を良くしたキャバレロが、第2弾として創り上げたとのこと。今回も、キャバレロのピアノが、アレンジを利かせた演奏で世界の愛唱歌を奏でていきます。

※注意:特性上、レコードの館外貸出しは行いません。また、著作権法上の規定により持ち込まれたレコードなどをダビングすることはできません。





# 新着図書案内



出石分館に新しく入った本です。

一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
魔力の胎動	東野 圭吾	大名行列	シゲリ カツヒコ
青空と逃げる	辻村 深月	はるのごほうび	村上 康成
引き抜き屋 1・2	雫井 脩介	さとやまさん	今森 光彦
地下にうごめく星	渡辺 優	恐竜トリケラトプスはじめてのたたかい	黒川 みつひろ
玉村警部補の巡礼	海堂 尊		
凶犬の眼	柚木 裕子	うんどうかいがんばれ よーいドンの日！	たちもと みちこ
わたし、定時で帰ります。	朱野 帰子		
近松よろず始末処	築山 桂	たぬきの花よめ道中	町田 尚子
極上の孤独	下重 暁子	はるをつかまえたうさぎちゃん	いもと ようこ
友達以上探偵未満	麻耶 雄嵩		
ヨシダナギの拾われる力	ヨシダ ナギ	ねこすけくんなんじにねたん？	さいとう しのぶ
よくわかる森田療法	中村 敬		
1枚の布から…手ぬいのかんたん大人服	高橋 恵美子	科学探偵VS. 魔界の都市伝説	佐東 みどり
入門簿記のエッセンス	岡部 勝成	魔女バジルと魔法の剣	茂市 久美子
税制改正まるわかり！	山本 守之	コヨーテ七人の巨人とたたかう	高野 由里子
古代神宝の謎	古川 順弘		
マルチナ、永遠のAI。-AIと仮想通貨時代をどう生きるか-	大村 あつし	古い道具と昔のくらし辞典 -台所と食卓の道具-	内田 順子
痛い靴がラクに歩ける靴になる	西村 泰紀	教科書に出てくるなかまのことば	青木 こずえ
はじめての野菜づくり 12か月	板木 利隆	乗りこえた壁の先に	金治 直美
うんこスクワット -子ども運動能力を引き出す-	田邊 大吾	可能性は無限大	高橋 うらら
		単位がわかる 時間のえほん	
行ってみたい世界の灯台		徳川歴代将軍と江戸の偉人	童門 冬二
イラストで丸わかり！ 空海と真言宗		本館・他の分館の資料もお取り寄せします。	



資料検索にはこちらのQRコードをご利用ください！



スマホ用



携帯用

〒668-0292 豊岡市出石町内町1

出石庁舎1階

TEL0796-21-9010 FAX0796-52-6191

イラスト協力 WANPUG